



19日のPTA総会で、今年の6年生のお話をしました。昨年度のような力強いリーダーシップがなくてもいい。目立たなくてもいろいろな立場の人のことをしっかりとと考えている、そのよさを大事にしてほしいという思いをお伝えしました。

さて、25日に運動会テーマが決まりました。決定に至る過程の6年生らしさを振り返ってみます。

運動会テーマ決定!

① 代表委員会で

4月18日(金)の昼休みの代表委員会で、各学年から「運動会テーマに入れたらよいと思うキーワード」が出されました。「ハッピーエンド」「心を燃やせ」「にこにこ」など、魅力的な言葉がたくさんあります。それぞれの学年で話し合ってこの場に持ち寄ってきた思い入れのある言葉です。(この後、どうやってテーマができるのだろう)と思って話を聞いていると、どうやら6年生が5時間目に話し合ってつくっていくようです。



【代表委員会の様子(4/18)】

② 6年教室で



【テーマを練り上げる(6年教室にて)】

「それだと〇年生の言葉が入っていない。」
「『笑顔』は去年のテーマにも入っていた。」
「『協力』と『力を合わせて』は同じ意味だから、どちらかでいい。」

5時間目の6年生教室では、子どもたちがいろいろな視点から考えていました。トータル2時間の話し合いを経て、ようやくテーマの形になりました。各学年の思いを大事にしたテーマを、悩みながらつくり上げました。

あとは、先生方の了解を得れば、晴れて今年度の運動会テーマとなります。

③ 校長室の窓越しに

その日の放課後、陸上練習を終えた6年生が校長室の窓の外から手を振ってきます。

「校長先生。私たちがつくったテーマ、先生方にも『これでいいと思います』って言ってよ。校長先生が言うくれたら、『じゃ、それでいい』というふうになるから。」

意地悪く「じゃ、『このテーマダメですね。』って言おうか?」と私が言うと「やめて。また2時間話し合わんといかんやんか。」

安心してください。私が意見を述べるまでもなく、みんなの作ったテーマは、全員の先生の賛同を経て運動会テーマに決定しましたよ。

令和7年度 本山地区運動会テーマ

最後まで本気出せ 心を一つに みんなで協力 最高な運動会